

令和5年度 学校だより2月号から

3年生校外学習

1月23日、生田緑地にある「日本民家園」と「宙と緑の科学館」に校外学習に行ってきました。

午前中は、日本民家園をグループで見学しました。日本民家園には、日本各地から移築された古民家がたくさんありました。今とは全く違う家の様子に興味を示していました。社会科の学習で調べた囲炉裏やかまど、石臼などの昔の道具を実際に見ることができました。さらに、ボランティアの方が、囲炉裏に火を起こしてくださり、囲炉裏の温かさを実感しながら、昔の暮らしについて思いを馳せました。楽しみにしていたお弁当の後は、宙と緑の科学館の見学でした。生田緑地や街中で暮らすたくさんの生き物の標本や、川で見られる生き物や石などの展示を見ました。また、天文展示のコーナーでは隕石の実物に触れることができ、その重さに驚いていました。

自分の役割を果たしながら、友だちと協力して行動することができました。今回の経験や学びをこれからの学校生活にもいかしてほしいと思います。

校内授業研究会

荏子田小学校では、教育の質向上を目指し、年間を通じて、教職員一人一回の研究授業を行っています。この取組は、他の教職員が参観し、評価を行うことで、授業力向上を図るものです。

各教職員は、自身の授業力向上のテーマを設定し、その実践を通して改善を図ります。例えば、ICT（情報通信技術）の活用、発問の工夫など、様々なアプローチが考えられます。各自が選定するテーマは、自身の強味や課題を考慮したうえで、子どもたちにとってより効果的で魅力的な学びの提供につながるものとします。

教科の選定においても、各教職員が自らの専門性や課題をもとに決定しています。学校として特定の教科を重点的に研究するのではなく、各自が教科を選定することで、必要感を伴った研修となりました。

各教職員が専門性や課題に焦点を当て、自発的な研修を行うことで、より一層の授業の充実を目指しています。この取組が、学びの質を向上させ、子どもたちが自己表現し、主体的に学ぶ力を培う一翼となると考えています。

これからも、各教職員がより一層の授業改善に努め、子どもたちの主体的な学びを促進してまいります。

横浜市では、「横浜市いじめ防止基本方針」において、12月を「横浜市いじめ防止啓発月間」としています。それを受けて、本校でも児童へのアンケートを実施しています。同時にYPアンケートも行い、子どもたちが困っていることはないか、安心して学校生活を送ることができているかを確認する機会の一つとしています。また、私たち教職員は、常に「いじめはいつでもどこでもどの子にも起こりえるもので、最も身近な人権侵害である」という認識をもち、礼儀や規律を守ることの大切さを話し合う授業を行ったり、コミュニケーション能力を育成するプログラムを実施したりして未然防止に努めています。荏子田小学校があたたかい気持ちでいっぱいになり、どの子も安心して学校に通えるよう全教職員で取り組んでまいります。